

びらとり

2010 (平成 22)

1

No.591

日高山脈のシンボル 雪を冠した名峰
貫気別から見る幌尻岳



2010年新春

謹賀新年

年頭のご挨拶



平取町長 川上 満

新年あけましておめでとうござい
ます。希望にあふれる新年を健やかにお迎
えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、日本政治史で初めて国政選挙
で野党が圧倒的民意を得て政権交代し、
鳩山内閣が誕生しました。この政権交代
により、私たちの生活にも変化が起きて
きております。

そのひとつともいえる「平取ダム建設
事業」の突然の事業見直しにより、事業
が凍結される可能性がでてきました。町
民の生命と財産を洪水から守り、安全で
安心して暮らせる地域をつくるために
は、平取ダムの建設は欠くことのできな

い事業であることを、今後とも国に對し、
強く訴えて行きたいと考えております。

町長就任から1年半が経過しましたが、
世界同時不況、政権交代などのめま
ぐるしい国内外の情勢の変化の中で、町
民ニーズを的確に捉えご支援とご理解
のもと、私のマニフェストに掲げた公
約を着実に実現しつつあります。

持続可能な地域社会の構築には、安心
して子どもを生み育てる環境づくりが
重要です。このために、中学生までの子
供を対象として、負担した医療費を地元
商店で使える金券として還元する「子育
て支援医療費還元事業」や、第3子誕生
に50万円、第4子誕生に70万円の祝い金
を支給する「すこやか赤ちゃん誕生祝い
金制度」をスタートさせました。

地域コミュニティ活動の活性化を目
的として、町民税の1%相当額を住民が
自ら実施する事業を支援する「町民税1
%まちづくり事業」を実施し、11の個性
あふれる事業が展開されています。

また、国の経済危機対策関連の予算を
充当し、学校施設の耐震化改修整備、太
陽光発電施設の整備、地域商品券の発行

1月
消防出初め式



平取町成人式

平取町国保病院事業改革プラン
策定

2月

第13回全道PKグランプリ
初午祭



義経雪あかり
緊急雇用対策・枝打ち・枝場巻き
作業実施

3月

平取地域イオル再生事業による
ポロチセ完成



平取町教育奨励表彰授与式

4月

各学校入学式

5月

第21回グリーンフェスティバル
(ニセウ・エコランド)



フラワータウンフェスタ



第25回すずらん観賞会



6月

町民税1%まちづくり事業募集
田中修さんが統計調査委員で藍
綬褒章受章
地域活性化、経済危機対策臨時

や全町的な光ファイバー高速通信網の整備、イオル整備事業の一環としてアイヌ文化情報センターの建設などが進められています。

平取町のあらゆる施策の指針となる、第5次平取町総合計画も前期5か年の実施計画が22年度で最終年を迎えます。「ひとりひとりがまちづくりの主役です。輝くびらとり未来(あした)につながる」を合言葉に、さらに後期5か年の実施計画を町民各層のご意見を伺いながら、策定してゆきたいと考えております。

昨年は夏季の天候不順により農作物の生育が心配されていましたが、主要作物のトマトは4年連続で出荷量1万トンを超え、出荷額も過去最高の34億円となり、農家及び関係各位の努力が、確実にブランドを構築したことを大変喜んでおります。

今後とも町民の皆様と情報を共有し、行財政改革を継続しながら、効率的かつ効果的な行政運営を行い、平取町の限らない発展と躍進に向けて全力を傾注してまいりますので、町民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

皆様にとりまして、今年一年がどうぞ最良の年となりますよう心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

本年もよろしく願います

町議会	議長	藤澤佳宏
同	副議長	櫻井幹也
同	議員	平村公子
同	議員	山田一明
同	議員	貝澤真澄
同	議員	丹野信一
同	議員	松澤以久子
同	議員	安田功二
同	議員	鈴木修二
同	議員	千葉良則
同	議員	大崎哲也

(議席順)

代表監査委員	山田和博
農業委員会	仲山一朝
教育委員長	佐々憲一
選挙管理委員長	遠藤裕昭
公平委員長	佐々木孝
民生児童委員協議会長	池川和男
副町長	泉澤敏裕
教育長	斉藤憲章

※町長や町議会議員は公職選挙法により、町内の方々に対し、寄付や年賀状などの挨拶状を出すことは禁止されています。

交付金の総合振興計画審議会開催

7月

第23回モンキーリバーランド

第22回幌尻まつり

第10回小学生陸上競技大会

8月

義経例大祭



チブサンケ

第45回衆議院議員総選挙

9月

第31回びらとり沙流川まつり

第28回北海道肉用牛共進会で登口周ーさんが経産第5、6部で

最高位受賞

平取町110年記念「スポーツ

講演会」講師湯浅景元さん

平取町トマト大使に有名人6名

が委嘱されました



10月

平取町110年記念「落語公演会」落語柳家三三さん、切り絵林家正楽さん



平取町110年記念「経済講演会」講師水谷研治さん

平取町商工会から地域商品券発売

11月

紫雲古津川向大橋が完成

赤ちゃん誕生祝い金支給第1号



平取町110年記念表彰式、名誉町民章の授与式

町づくり住民大会、講師三屋裕子さん

北海道枝肉共励会黒毛和牛の部

で賀集昭知さんが最優秀賞受賞

12月

ボランティアの集い

のぞまれる平取ダムの早期建設

沙流川総合開発事業の主目的である洪水調節機能は、二風谷ダム、平取ダムの両ダムの完成によりその機能が十分に発揮されるものであり、二風谷ダム完成後、平取ダム本体工事の早期着工にむけ国に対し要請を続けてきました。

平成 21 年 8 月には来年度の概算要求に盛り込まれ、事業が順調に推移すると予想されていましたが、政権交代による国土交通大臣の突然の方針転換により、事業の一時凍結を余儀なくされております。地域の実情を全く無視するかのような今回の方針転換を平取町としては到底容認できるものではありません。流域住民の生命と財産を守り、地域の産業振興のためにも、平取ダム建設事業の継続と早期完成を今後も強く望んでいかなければなりません。

沙流川総合開発における平取ダムの必要性

沙流川総合開発事業は、沙流川に二風谷ダム、支流の額平川に平取ダムの 2 つのダムを建設する事業で、「洪水調整」「流水の正常な機能の維持」「水道用水の供給」「発電」を目的としています。昭和 57 年度に建設に着手し、平成 10 年 4 月に二風谷ダムは管理に移行しました。平取ダムは、現在付け替え道路工事などの附帯工事が進み、今後本体工事に着手し、平成 28 年度の完成を目標としています。

平取ダムは主に洪水調整を図るためのダムとして建設され、二風谷ダムとの 2 ダムにより、台風などでの洪水時に、沙流川及び額平川を流れる水の一部をダムに貯留し、ダム下流地域の洪水被害軽減を図ります。二風谷ダム下流地点における基本高水ピーク流量毎秒 6,600 立方メートルを、既設の二風谷ダムと新設の平取ダムにより、毎秒 1,600 立方メートルを調節し、河道への配分流量を毎秒 5,000 立方メートルとする計画としています。

平成 15 年 8 月台風洪水時、二風谷ダムは洪水調節により、ダム地点の最大流量をおよそ 600 m³/秒少なくしました。試算によれば、この洪水調節がなければダム下流の沙流川全川にわたって水位が約 0.3m ~ 1.1m も高くなり、洪水が堤防を越え、破堤していた可能性があります。また、約 5 万 m³の大量な流木を捕捉して、下流の被害を軽減する役割も果たしています。平成 15 年台風による大雨の規模の洪水が頻繁に発生する可能性は近年の降水量の推移から見てもあきらかになっています。このことから洪水の軽減を図るうえで二風谷ダム、平取ダムの 2 つのダムが必要となっているのです。



約 5 万 m³の流木を捕捉した二風谷ダム



流出した糠平川のアブシ橋 H15 洪水



濁流につかったトマト栽培ハウス H18 洪水

主な水害の履歴

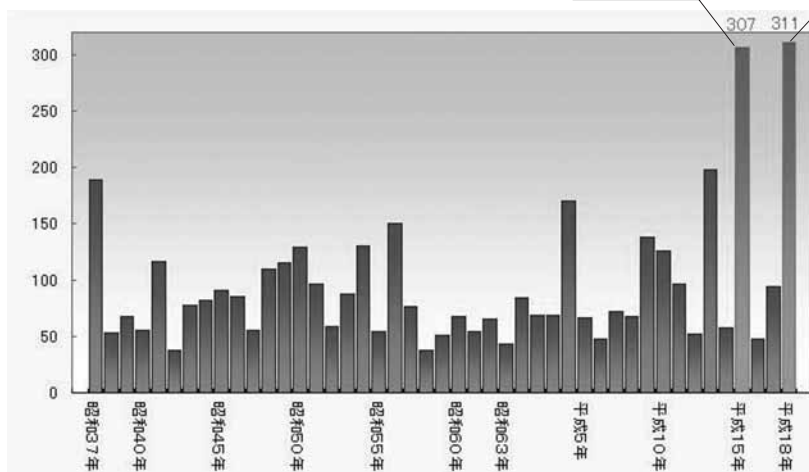
明治 31 年 9 月 6 日	台風による洪水
大正 11 年 8 月 24・25 日	台風による洪水
昭和 37 年 8 月 4 日	台風 9 号による洪水
昭和 50 年 8 月 24 日	前線及び台風 6 号による洪水
昭和 56 年 8 月 5 日	前線及び台風 12 号による洪水
平成 4 年 8 月 9 日	台風 10 号による洪水
平成 13 年 9 月 11 日 ~ 13 日	前線及び台風 15 号による洪水
平成 15 年 8 月 8 日 ~ 10 日	前線及び台風 10 号による洪水
平成 18 年 8 月 18, 19 日	前線による洪水

沙流川の歴史は洪水の歴史といっても過言ではありません。
近年では洪水の頻度もましており、平成 15 年 8 月の台風 10 号による雨の被害は甚大でした。

平取沙流川流域の年最大 24 時間雨量

H18.8 も H15.8 と同規模の降雨

H15.8 豪雨



鳩山内閣発足後の平取ダム建設に関する情勢

- 9月16日【鳩山内閣発足】
- 9月17日【国土交通省】 ハツ場ダム、川辺川ダムを入り口としてできるだけダムに頼らない河川整備を考えていくことを表明。(前原大臣)
- 10月7日【北海道開発局】 沙流川総合開発事業の内 平取ダム堤体下流工事用道路工事の「開札の延期について」を発表。(10月16日入札とりやめ)
- 10月9日【国土交通省】 「平成21年度におけるダム事業の進め方について」発表。
国直轄の48事業については、21年度内に新たな段階(図1参照)に入らないことを表明。
- 10月13日【平取町】 町、議会、建設促進期成会が「沙流川総合開発事業における平取ダム建設事業の継続について」の要望書を鳩山首相、前原国交大臣等に提出。
- 10月16日【平取町】 日高総合開発期成会が「平取ダム事業継続に関する」要望書を鳩山首相、前原国交大臣等に提出。
- 10月22日【平取町】 「平取ダム建設事業の継続について」の要望書を高橋知事、副知事に提出。
- 11月5日【平取町】 「平取ダム建設事業の継続について」の要望書を民主党北海道総支部連合会、同第九区総支部代表に提出。
- 11月13日【平取町】 「平取ダム建設事業の継続について」管内民主党道政懇話会にて要望。
- 11月16日【平取町】 平取ダム建設事業の継続と早期完成を求める決起大会を中央公民館で開催。
- 11月20日【国土交通省】 前原国土交通大臣は「できるだけダムにたよらない治水」への政策転換を進め「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」を12月3日に発足させると発表。
平成22年夏の間報告、平成23年夏に提言予定。
- 11月27日【平取町】 「平取ダム建設事業の継続を求める意見書」を平取町議会全会一致で可決。鳩山首相、藤井財務大臣、前原国交大臣宛に送付。
- 12月2日【北海道】 高橋知事が第4回定例道議会において平取ダム建設予定地視察を示唆。
- 12月3日【国土交通省】 「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」第1回開催
- 12月9日【北海道】 「直轄ダム事業に関する意見交換会」開催(平取町長・日高町長出席)
- 12月16日【北海道・平取町】 民主党北海道三井代表に要望書を提出。

【「新たな段階に入らない」の概略イメージ】

(図1)



ダム建設促進期成会による決起集会



平取ダム完成予想図

受賞！「アイヌ文化奨励賞」

鍋澤保さん受賞祝賀会（12/12）

平取アイヌ文化保存会の会長などを務め、アイヌ文化の保存継承活動が続けている鍋澤保さん（73歳・紫雲古津）が、財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構の2009年度アイヌ文化奨励賞を受賞し、祝賀会が二風谷生活館で町民など130人が出席し開催されました。

鍋澤さんは幼少のころから日常生活でのアイヌの風習と会話の中で成長したことから、民族の誇りであるアイヌ文化を将来にわたり保存継承することが極めて重要であるとの使命感を抱き、長年「語り部」として町内外の多くの人にアイヌ文化の歴史や神話を語り継ぐとともに、家業である農業を営みながら北海道アイヌ協会平取支部副支部長、沙流川流域イオル構想平取推進協議会委員などを務めてきました。

鍋澤さんは「大変立派な賞をいただいた。今後も、伝承によって発展した平取町のアイヌ文化の素晴らしさを多くの人に紹介していきたい」と話していました。



ひと足早いクリスマスプレゼント コカコーラ・ボトリング（12/14）

北海道コカ・コーラボトリング株式会社では、地域に対する社会貢献活動の一環として昭和43年から毎年道内の社会福祉施設の子どもたちやお年寄りに自社製品のクリスマスプレゼントを続けています。

今年も苫小牧事業所の若生 明日高販売課長より平取町社会福祉協議会小西正男会長にジュースなど約500本が贈呈されました。小西会長は「毎年ありがとうございます。皆とても楽しみに待っていて、特に保育所の子どもたちは大はしゃぎです」と話していました。この後プレゼントは、社会福祉協議会を通じて町内の福祉関係施設に贈られました。



牛も快適環境 乳質改善大賞を受賞 北海道乳質改善協議会（11/19）

北海道乳質改善協議会の乳質改善大賞を、酪農家、吉田正志（貫気別）さんが受賞されました。

この賞は、同協議会が50周年を迎えた平成17年に創設され、年間平均して生乳の固形成分が高く、生菌数や体細胞数が少ないことが、審査基準となっており、これまで110戸（今年22人）の酪農家が表彰されています。

吉田牧場は、畜舎内を清潔に保ち、人も牛も毎日快適に過ごせる環境を整えています。また、搾乳作業においても細かな管理を行い、高い乳質を維持していることが高く評価されました。



甘さすっきりグリーンマトジャム 岩知志加工クラブ (11/25)

トマトの里づくりプロジェクトで平成 20 年度より試作に取り組んでいた「青トマトジャム」がこのほどついに完成し、岩知志加工クラブのメンバーから川上町長に報告がありました。

この「青トマトジャム」、試作段階での評判はよかったものの、製造コストや手間の問題などに加え、熟すのが早い青トマトゆへの輸送時間の問題もありました。

しかし、料理講習会で何度も来町されている堀川秀樹さん（オーナーシェフ）の監修というお力添えをいただき、岩知志加工クラブが振内地区農業加工センターで製造することで、製品化となりました。

この新しい平取町の味は、エーコープびらとり店と堀川シェフのお店トラットリア・ピッツェリア・テルツィーナ（サッポロファクトリー内）で販売しています。



吉田高之くん優秀賞おめでとう 全国中学生人権作文コンテスト (12/17)

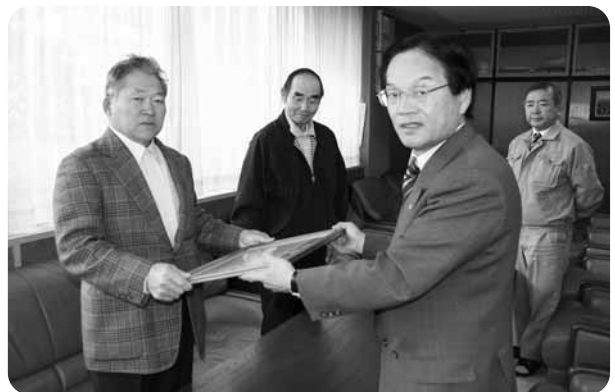
平取中学校 3 年生、吉田高之くんが書いた「自由権」は、基本的人権の重要性をよく理解して書かれ、第 29 回全国中学生人権作文コンテスト札幌地方大会日高地区大会で優秀賞に選ばれました。

札幌法務局の佐藤英俊日高支局長から表彰状を手渡された吉田くん。受賞の感想を聞かれると、「本当に僕がもらっていいのかな。まさか作文を書いて選ばれるとは思いませんでした。うれしさよりも驚きのほうが大きいです」とはにかみながら謙虚に答えてくれました。



大橋完成に尽力 感謝状贈呈 紫雲古津川向大橋促進期成会 (11/25)

11 月に完成した紫雲古津川向大橋。その大橋完成に向けて、長年にわたり地元地権者との連絡・調整などに尽力され、計画実現のため貢献された紫雲古津川向大橋促進期成会（会長 小原一信）の皆さんの功績に対し、川上町長より感謝状が贈られました。



びらとり和牛 またも最優秀賞の栄誉 北海道枝肉共励会黒毛和牛の部 (11/28)

ホクレンによる平成 21 年度北海道枝肉共励会黒毛和牛の部（31 回目）が開かれ、賀集昭知さんの肥育牛（「孔雀」去勢、枝肉重量 470 キロ、等級 A 5、BMS 12、種雄牛＝21 世紀）が最優秀賞に輝きました。肉質は、最高ランク A 5 の中でも最上位、理想的な外観と評価され、枝肉売価（kg 当り）では昨年を約 1,500 円も上まわる 7,090 円と驚きの価格となりました。

びらとり和牛は、北海道肉用牛共進会（9 月 6 日開催）の最高位（振内町、登口周一氏）に引続き、道内で最も栄誉のある 2 大会において、繁殖牛（雌牛）、肥育牛の両方が最高に評価され、「びらとり和牛」ブランドの名声を多いに高めた 1 年となりました。



教育委員会からのお知らせ

「自分たちで作った お米おいしいね！」キッズチャレンジ THE あぐり

ふれあいセンター 11月14日



小学生を対象に行っている稲作体験事業で収穫したお米「ななつぼし」を、自分たちの手で調理して味わう試食会を開催しました。

始めに粳が白米になるまでの過程を学んでから、玄米をすりこぎで突く大昔の精米の仕方に挑戦しました。約20分間行ったものの、糠がとれた部分はわずか。機械のすごさと昔の人の苦労を実感していました。

次に炊きあがったご飯でおにぎりを作りましたが、初めての参加者もいて、手にくっついたり調理台にこぼれてしまうご飯粒に四苦八苦しながらおにぎりを完成させていました。

これまで指導、お手伝いして下さった皆さんをお招きしての試食会が始まると、笑顔をほころばせながら次々と口に運んでいました。形はいびつでも自分たちが手がけたお米の味は格別だったようです。

町づくり住民大会及び交通安全住民の集い

中央公民館 11月29日

中央公民館で町自治振興会の主催による「町づくり住民大会及び交通安全住民の集い」が開催され約200人が参加しました。

今年はロサンゼルス五輪女子バレーボール銅メダリストの三屋裕子さんを講師に迎え、“バレーボールと私～いつも燃えていたい”と題して講演をいただきました。

バレーボールとの出会いは、中学校でバレー部顧問から「人間考え方一つ。その身長はお前の財産」と誘われたからでそれまでは自分の身長が大嫌いで、コンプレックスだったのが、その言葉によってバレーを始めたところ、「あなたが頼り」と言われるまでに認められ、周りの様子が一変したことなど考え方一つで欠点も長所が変わることを強調されました。

また、「人間いくつになっても人から必要とされることが一番の幸せであり、そのためには、これからの人生をどう生きるかが大事」で、「もう年だから、昔は良かったと諦めていては、未来は作れない」とも話され、「自分の可能性を信じて人生のデザイナーとして素晴らしい人生を描いて」とさわやかに話されました。

講演に引き続き行われたアトラクションでは、新冠町レ・コード館ジュニアジャズバンドによるジャズ演奏が行われ、参加者は熱心に演奏に打ち込む姿とリズムカルで迫力のある見事な演奏に大きな拍手を送っていました。

また、講演に先立って開会式で行われた表彰の受賞者は次のとおりです。

住民運動功労

後藤 啓(紫雲古津) 藤岡光男(荷葉) 小野寺昇(振内町) 貫気別老人クラブ寿会

交通安全推進委員永年勤続

関本幸信(貫気別)15年 福與 明(荷負)10年 富樫勝利(紫雲古津)5年

青木 治(振内町)5年



「日高管内の力作が勢揃いしました」第33回日高管内道民芸術祭『書道・写真展』

中央公民館 11月21・22日



第33回日高管内道民芸術祭「書道・写真展」を開催しました。

この道民芸術祭は管内各町が持ち回りで合唱祭や舞踊発表、各種展示などを行っており、今年度、平取町では「書道・写真展」を開催しました。管内6町から書道35点、写真33点の出展があり、そのうち平取町からは書道13点、写真12点の出展がありました。

会場となった大ホールには管内の書道・写真愛好家の力作・大作が勢揃いし、来場者は普段は見る機会の少ない町外在住の方々の作品にも触れながら、熱心に鑑賞していました。

Information from the board of education

「盛りだくさんの内容に笑顔の花が咲きました」第30回女性の集い

中央公民館 11月18日



今年で30回の節目となった女性の集いを開催しました。この集いは自己を高め女性同士の交流と親睦をはかる目的で、平取婦人会、商工会女性部、JA女性部が実行委員となり毎年開催しているもので、音楽鑑賞、講演、バザー、情報提供、構成団体による趣向を凝らした芸能発表と盛りだくさんの内容に、会場を埋め尽くした約250名の町内在住女性、関係者は充実した時間を過ごしました。

町内在住の武田朗秀さんと札幌市の清水聡子さんによるヴァイオリン・ピアノミニコンサートでは、童謡、ポップスなど慣れ親しんだ曲が優雅に演奏され、会場内に響き渡る調べに心が洗われるような癒しのひとときを過ごしました。

林家とんでん平さんによる講演「笑って心も体もイキイキと」では、「笑うとNK細胞が活性化し、健康で長生きする」「今日を楽しむ気持ちが大事」と話し、師匠である故林家三平さんのものまねや古典落語、手話落語、手話小話を交えながら軽快に進められ、終始笑いが絶えない内容となりました。

最後に全員で手話付きの「どんぐりころころ」を歌って締めくくり、参加者は落語という伝統文化に触れるとともに、手話の奥深さをも学ぶ貴重な機会となりました。

各スポーツ少年団の大会結果

平取少年サッカークラブ

第6回新冠ライオンズクラブ杯サブブレッドロード サッカーフェスティバル

【期日】 8月23日 【場所】 新冠町レ・コードパーク 【成績】 第3位

国立日高青少年自然の家 少年サッカーフェスティバル

【期日】 9月26～27日 【場所】 日高町森の広場サッカー場 【成績】 準優勝

日高・胆振東部小中学生フットサル招待大会

【期日】 11月23日 【場所】 門別総合町民センター 【成績】 準優勝

平取町柔道スポーツ少年団

第48回 全日高少年少女柔道大会

【期日】 11月29日 【場所】 新冠町民スポーツセンター

【成績】

男子団体戦	○小学生低学年の部	第3位	平取柔道少年団（大川・松永・及川）
	○小学生高学年の部	準優勝	平取柔道少年団（津川・松永・正木・安藤・及川）
	○中学生の部	第3位	平取柔道少年団（西野・津川・正木・中川・吉田）
男子個人戦	○幼児の部	第3位	佐藤 生歩
	○小学2年生の部	第3位	松浦 敬太
	○小学3年生の部	優勝	及川 和磨
	○小学3年生の部	第3位	松永 優気
	○小学5年生の部	優勝	及川 智己
女子個人戦	○中学生女子の部	準優勝	斎藤 美香
	○中学生軽量級の部	優勝	正木 健
	○中学生軽量級の部	第3位	津川 佳祐
	○中学生軽量級の部	第3位	西野 匠
	○中学生中量級の部	第3位	中川 力哉
	○中学生重量級の部	優勝	吉田 貴史



平取義経剣心会スポーツ少年団

第43回 苦小牧ライオンズクラブ旗争奪 日胆東部剣道大会

【期日】 11月8日 【場所】 苦小牧市川沿公園体育館

【成績】 団体戦 ○小学生低学年の部

優勝（木村有稀、木村裕斗、松原和馬、安田千幸、松原椎名）

第19回 全日高剣道スポーツ少年団選手権大会

【期日】 11月8日 【場所】 新冠町スポーツセンター

【成績】 個人戦 ○小学生1・2年男子の部 第3位 遠藤胤寿

○小学生1・2年女子の部 優勝 木村朱稀 準優勝 伊藤 瑛 第3位 木村 萌



教育委員会からのお知らせ

生活・学習習慣の改善も課題

全国学力・学習状況調査結果について

全国学力・学習状況調査は平成 19 年度より、全国的な義務教育の機会均等とその水準の向上のため、各地域における児童生徒の学力・学習状況を把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ることを目的として行われており、今年度も 4 月 21 日に町内の全小学 6 年生と中学 3 年生を対象に実施しました。

学力調査の正答率の概要(全国・全道平均比)は表のとおりです。

平成 21 年度 全国学力・学習状況調査結果 平均正答率との比較

小 A・中 A：主として知識に関する問題

小 B・中 B：主として活用に関する問題

(○：国語 △：算数、数学)

区 分	全国平均正答率からみた 平取町の平均正答率との比較				全道平均正答率からみた 日高管内の平均正答率との比較				全道平均正答率からみた 平取町の平均正答率との比較			
	小 A	小 B	中 A	中 B	小 A	小 B	中 A	中 B	小 A	小 B	中 A	中 B
相当高い 7 ポイント以上												
高い 5 ポイント以上、7 ポイント未満												
やや高い 3 ポイント以上、5 ポイント未満												
ほぼ同様（上） 1 ポイント以上、3 ポイント未満												
同様（平均正答率） ±1 ポイントより									○△	△		
ほぼ同様（下） -3 ポイントより大きく、-1 ポイント以下		△								○		○△
やや低い -5 ポイントより大きく、-3 ポイント以下	○△			○△	○	○△	○				△	
低い -7 ポイントより大きく、-5 ポイント以下		○	△		△		△	○△			○	
相当低い -7 ポイント以上			○									

町内児童生徒の 3 年間の推移を見ると、小学校における標準化得点（※下段で説明）では全科目連続して上昇しており、当初の道内でも低い状況から一部を除いてほぼ同レベルとなりました。中学校の場合は、今年度は当初 2 年間で比べ国語 A、数学 A で下降しています。

また、学習状況に関する調査では、小中とも「普段の授業で自分の考えを発表する機会が与えられていると思う」「普段の授業では学級の友達との間で話し合う活動をよく行っている」「今住んでいる地域の行事に参加している」とか「家の人と普段朝食を一緒に食べている」「近所の人と会ったときは挨拶をしている」（小）、「家の人と学校での出来事について話している」「学校で好きな授業がある」（中）などの回答が全道・全国よりも多く、反面、小中とも「家で自分で計画を立てて勉強している」「家で授業の予習をしている」など家庭での学習に関する肯定的回答は少ないという結果が出ました。普段（月～金曜日）小学生では約 2/3 の児童が 3 時間以上テレビなどを見て過ごし、中学生も「普段の日の授業以外の学習時間が 30 分以下」が 2/5 以上であることも分かりました。

町の未来を担う子どもたちに基礎的・基本的な知識や技能はもとより、自ら学ぶ意欲や考える力、自ら判断し表現できる力などの「確かな学力」や「生きる力」を培うことは重要な課題です。本町では、調査結果を踏まえて、「授業づくり」「習慣づくり」「環境づくり」の三つの観点から学校改善支援プランをまとめ取り組みを進めているところですが、学校での学習を基本としながらも、学校・地域・保護者等と広く連携を図りながら基本的な生活習慣の改善、学習習慣の形成に努めてまいります。

※標準化得点とは…全国の平均正答数を 100 とした得点



Information from the board of education

有意義な生活を計画・実践する冬休みに



新型インフルエンザの感染拡大に伴う学級・学校閉鎖により、授業の進度が計画より遅れて冬休みを短縮して授業を実施する学校も見られます。町内各学校においても閉鎖が相次ぎましたが何とか予定通り冬休みを迎えることができました。ただ、今後の状況によっては授業時間が不足してしまう可能性も心配されますので、各家庭においても冬休み中とその後のインフルエンザ予防に細心の注意を求められるところです。

さて、冬休みの過ごし方については各学校とも学級指導などを通じて子どもたちに指導し、家庭への協力をお願いもしているところですが、学校を離れて生活する子どもたちの冬休みを有意義なものとする家庭、地域の役割もまた大きなものがあります。

冬休みは年末から年始にかけての伝統的な慣習や社会的行事の意味を、子ども自身が実体験を通して考える機会の多い時です。行事や訪問や来客を通して人と人の繋がりを意識し、挨拶等の社会的マナーを身につけさせる機会も多くあります。一年間の成長を振り返り新しい年への希望を持たせ、家庭や社会の一員としての自覚を促す役割分担、声かけや励ましが子どもたちに豊かな心を育みます。

また、冬休みならではの学習を計画し、自主的、意欲的に取り組む節目の時でもあります。テレビから離れて「家族で過ごすふれあい生活」実践の冬休みとしてみてはいかがでしょうか。



小学校外国語活動について

広報 10 月号で小中学校の学習指導要領の改訂についてお知らせしましたが、既に町内の小学校でも段階的に実施が進んでいる、小学校外国語活動について紹介します。

いつから、どの学年で、どんな内容で、どれくらいの時間行いますか？

- ・正式には平成 23 年度から実施しますが、道内では今年度約 99%の小学校が実施しています。
- ・対象は 5 年生、6 年生で取り扱う言語は英語が原則。
- ・活動の主な内容としては挨拶や自己紹介をする活動、スピーチやインタビューをする活動、歌ったり、リズムによって外国語を話したりする活動、ゲームやクイズを通して外国語に親しむ活動などがあります。
- ・授業の時間数は平成 23 年度からは年間 35 時間（週 1 時間）を標準としています。移行期間中は学校ごとに定めて実施します。

外国語活動はどのようなねらいで行うのですか？

- ・挨拶や自己紹介などを通して、外国語を体験的に理解できるようにします。
- ・外国語を用いて進んで人と関わろうとする態度を身につけるようにします。
- ・外国語に慣れ親しむことができるようにします。

中学校の外国語（英語）と同じではないのですか？

中学校の「英語」と同じではありません。中学校では小学校外国語活動で育んだ関心・意欲・態度や音声への慣れ・親しみなどをもとに、より専門的に、「英語で聞く、話す、読む、書く」ことの技能を学びます。

教科書って使うんですか？

教科書はありませんが、現在全小学校の 5・6 年生には文部科学省が作成した「英語ノート」を配布しています。

教えるのは誰ですか？

基本的に学級担任が教えます。外国語指導助手（A L T）や地域の外国人や外国語の堪能な方の協力を得ることもあります。A L T の他に 10 月より外国語活動のために学校支援員（1 名）を配置しました。また、先生方は学校で計画を立てて研修を進めており、町内の先生向けの実技講習会も実施しています。



すこやかだより

－保健福祉課－

地域包括支援センター

「ほほえみ」だより

高齢者虐待防止

講演会を行いました

11月14日、ふれあいセンターにて、近年急増し社会問題化となつてい「高齢者虐待」に対する普及啓発活動の一環として、道内における高齢者虐待の第一人者で北海道医療大学の石川秀也教授をお招きし、「高齢者虐待について考えてみよう」平取町で高齢者虐待を起こさないために」と題した講演会が行われました。

講演の中では、時折ユーモアを交えながら、高齢者虐待の現状や、高齢者虐待を起こさないために必要なことなどについて約2時間に渡り、大変参考になるお話を聴くことができました。

この中で、要点をいくつかご紹介します。

●高齢者虐待防止法について

正式名称は「高齢者虐待の防止、高齢者の擁護者の支援等に関する法律」で、平成18年4月より施行されています。この法律の大きな特徴としては、虐待を受けた人を守るだけでなく、虐待を行った人への支援を行うことが掲げられております。

また、虐待の早期発見・早期対応を主眼としていることが大きな特徴です。

●高齢者虐待の現状

①通報件数

高齢者虐待に関する相談・通報窓口は市町村となっています。昨年、厚生労働省が発表した統計によりますと、平成19年度に全国1816市町村で受け付けた相談・通報件数は1万9971件で、このうち虐待と判断されたのは1万3273件となっています。

②虐待の種類・類型

虐待の種類は、次の5種類に分類され、その割合は次のとおりです。

・身体的虐待	64%
・心理的虐待	38%
・介護放棄	28%
・経済的虐待	26%
・性的虐待	1%

これらの虐待は、1種類だけではなく、複合的に行われている場合もあります。

③被虐待者（虐待を受けた人）

性別では、女性が77%、男性が22%となっておりです。年齢別では、75歳以上の方が9割を占めており、高齢の女性が多く虐待を受けているのが特徴です。

るのが特徴です。

④虐待者（虐待を行う人）

「息子」による虐待が41%と最も多く、次いで「夫」16%、「娘」15%の順になっています。

最近では息子による虐待が増加する一方、嫁による虐待は減少しています。しかし、これらの数字は市町村で相談・通報を受理した件数であるため、密室性の高い虐待の特性からみると、この数字はあくまで氷山の一角とされています。

⑤虐待の発生要因

虐待が発生する場合、虐待を受ける側、行う側に様々な要因があります。この中でも、「認知症による言動や行動の混乱」によつて虐待が起きるケースが多く、最近では不景気の影響で、「低所得・借金・失業」などの理由から経済的虐待が行われるケースが増えています。

●虐待を発見した場合

高齢者虐待防止法では、虐待を受けている、もしくは受ける危険性がある高齢者を発見した場合、発見者が生命等に危険があるか否かを判断し、危険がある場合は市町村への通報義務、危険性がない場合も、通報の努力義務が課せられています。しかし、発見者にその判断を求められ、妥当な判断を下すのも難しいと思われるます。

高齢者虐待防止法における「通報」の考え方としては、必ずしも虐待が行われていることが確定していなくてもよいとされています。

虐待においては、早期発見・早期対応が大切ですので、あまり悩まずに「疑い」の時点で、市町村に相談・通報してください。

なお、平取町における相談・通報窓口は、地域包括支援センター「ほほえみ」です。

●まとめ

最近では、虐待の件数が増加し、様々な問題を抱える困難ケースも増えていきます。地域包括支援センターでは、こうした虐待事例に対して、速やかに問題解決を図れるよう対応していきますが、理想的なのは「虐待の起きない町」になることです。

そもそも、「虐待」という言葉は、あまり良いものではありません。うちの町からこの言葉をなくすためには、地域に住む皆さんの近所付き合いや見守り等によつて、「虐待の起きない、起こさせない町」にすることが大切です。

高齢者虐待に関する相談・通報窓口は

地域包括支援センター

「ほほえみ」 ☎2・3700

※24時間対応です

図書館へいこう

☆開館時間

火～金曜日 10:00～18:00

土・日曜日 10:00～17:00

☆休館日

月曜日休み、月曜日休日の場合は
月曜日と翌日が休みとなります

1月

日	月	火	水	木	金	土
					①	②
③	④	⑤	6	7	8	9
10	⑪	⑫	13	14	15	16
17	⑮	19	20	21	22	23
24	⑳	26	27	28	29	30
31						

2月

日	月	火	水	木	金	土
					①	2
3	4	5	6	7	⑧	9
10	⑪	12	13	14	⑮	16
17	⑮	19	20	21	⑳	22
23	24	25	26	27	28	

※□は休館日です。

It's New!

新しい本が入りました

ここに掲載されたもの以外にも、たくさん本がありますので、お気軽に図書館（☎4-6666）までお問合せください。

あなたの一冊のお手伝いをします。

【小説・エッセイ】

『ハッピー・リタイアメント』／浅田次郎

元財務省の樋口、元自衛隊の老友。

二人はともに56歳。

「天下り」として再就職した団体は、高給の上に仕事がないという、夢のような職場。だがそんな状況になじめない二人が秘書の発案で始めた仕事とは…。



『ひまわり事件』／荻原浩

老人ホーム「ひまわり苑」と「ひまわり幼稚園」とはお隣同士。経営を同じくする「苑」と「園」には不正の噂が絶えないが、ある日ついに老人と子供たちが手を組んで、解明のために決起する。奇跡は起こるのか？すべての世代に贈る「熱血幼老小説」。



『静人日記』／天童荒太

『転移』／中島梓

『凍原』／桜木紫乃

『犬はいつも足元にいて』／大森兄弟

『手足のないチアリーダー』／佐野有美

『池波正太郎短篇ベストコレクション』（大活字本）

『下天を謀る』上・下／安部龍太郎



【社会】

『車掌の仕事』／田中和夫

『ねんきん定期便がよくわかる本』／菅野美和子

『鳩山由紀夫事典』／北海道新聞社

【家庭】

『子どもが喜ぶ！ハッピー・イベントクッキング』／葛恵子

『ラッピングのきほん事典』／宮田真由美

●10代の人を中心におすすめしたい本●

『ミアの選択』／ゲイル・フォアマン

雪の日に家族とドライブに出かけた

ミアは、交通事故にあってしまう。

混乱し、何が起きているのかも

どうしたらよいのかもわからなくなって

しまうミアの頭には、楽しかった

思い出ばかりが次々とよみがえる。

涙が止まらないラブストーリー。



●児童書●

【小学校低学年向け】

『パパはじどうしゃだった』

／角野栄子

わたしのパパは、パパになる前は「じどうしゃ」で、その次はベッドの「シーツ」になって…。

パパが話してくれる奇妙だけど楽しいお話。



【小学校中学年向け】

『千年ギツネ』／干宝

スッポンになって消えてしまったお母さん、千年生きたキツネと人間の智慧くらべなど、想像力を広げてくれる不思議な11の物語を収録。

中国の古典「搜神記（そうしんき）」を元にした物語。



【小学校高学年向け】

『秘密のマシン、アクイラ』

／アンドリュー・ノリス

万年劣等生コンビのジェフとトム。二人が国立公園の石切場跡でみつけたのは、不思議な乗り物「アクイラ」。

だれも知らないその乗り物のすばらしい性能とは？イギリスの傑作物語。



●絵本●

『かわうそ3きょうだい』／あべ弘士

『ぼくもだっこ』／大島妙子

『ブルンディパール』／センダック

『もっとひつじぱん』／あきやまただし

『であえてほんとうによかった』

／宮西達也





寒い冬でもみんなで歩くと楽しい！

年間3回ほど本町地区で実施されています「みんなで歩こうDAY」、
今回参加した12人は、マイ・ペースで寒い散歩コースを完走しました。

俳句の実例

初日の出清流沙流に輝けり
鳥渡る季節は巡り我六十路
目眩めくイルミネーション師走街
冬眠や我も真似たき思いなり
丸き背ななほ丸くなる年の暮
鎮まらぬ心を冬眠させたきや
人々は鵜の目鷹の目師走かな
冬眠のなき人間のひと眠り
遠吠えに似て丘こえる虎落笛
水飲んで馬身震いす雪の朝
その人の顔浮かべつつ書く賀状
日高嶺の山容凛と淑気満つ

柴田 紫梢
遠藤 紫光
清水 真子
渡辺 正子
内海アヤ子
熊谷 厚子
吉野千佳女
中道 サト
石森 礼子
山崎 喜峰
西塔しずえ
井内 青風

町の人口

人口	5,739	(▲8)
男	2,777	(▲4)
女	2,962	(▲4)
世帯数	2,615	(0)
外国人登録数	130	

()内は前月比 11月末現在